

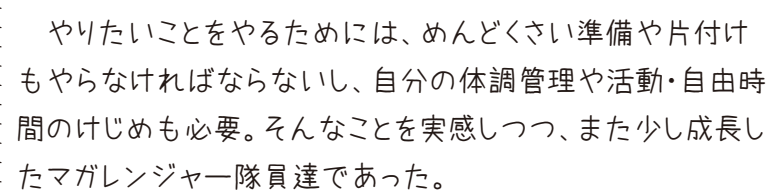
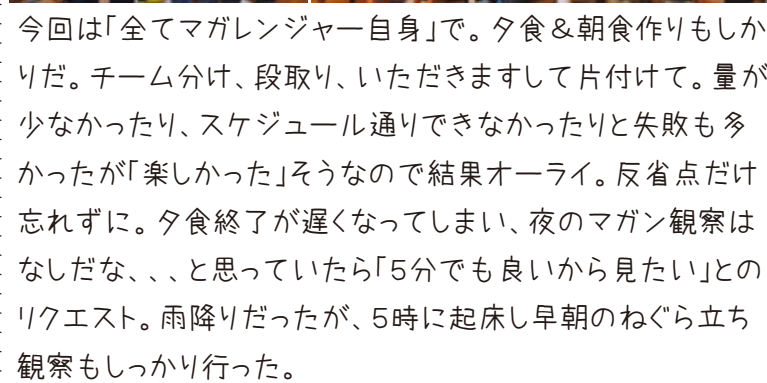


2010 年度秋

自然戦隊マガレンジャー 活動報告

マガレンジャーの心得(こころえ)…①自然を大切にします、②宮島沼の生き物を守ります、③友達と仲良くします

■秋の活動～マガンガイド、マガン調査



10月9～10日、マガンシーズンにあわせてマガレンジャーの活動を実施。副隊長からは「テーマはマガン。ねらいはマガンガイド&COP10の配布物作成&マガン調査」という指示のみ。今回のリーダー担当が事前に何度も集まり、当日のスケジュールや持ち物、参加費などの計画を作り、買い物、実施、片付けまで、全てをマガレンジャー自身で行った！

まずは生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)で宮島沼やマガレンジャーのことを広く世界の人に知ってもらうためのグッズ作り。実際にCOP10に参加するメンバーと話し合い「ふゆみずたんぼin宮島沼」のお米をマガレンジャー作画の絵を添えて配布することに決定した。

10g玄米100袋、マガレンジャー隊員が、1枚1枚丁寧に手書きしたイラスト入りだ。「穀殻付きだと(人間が)食べられないし、やっぱり玄米だよな！」マガレンジャーのこだわりだ。

次は、三笠イオンチアーズクラブの子供達へのマガンガイド。相手が、小学1～6年生だったため「ガン子ちゃん宮島沼へ」「はじめましてガン子ちゃん」の紙芝居で、マガンのことを知ってもらった。それから、双眼鏡の使い方レクチャー、マガンカウント方法のレクチャーを行い、ねぐら入り観察へ。来沼者がとても多く、全員一緒に観察することはできなかったがチアーズクラブの子供達は「すごいっ」「初めて見た！」と大喜びしてくれた。マガレンジャーにとっては初めての1時間半のマガンガイド。「こんにちは」から「また来て下さい」の挨拶、お見送りまで。不慣れな点もたくさんあったが、初めてのマガンガイドに、マガレンジャー隊員自身も手ごたえを感じたのではないだろうか。

今回は「全てマガレンジャー自身」で。夕食&朝食作りももちろんだ。チーム分け、段取り、いただきますして片付けて。量が少なかったり、スケジュール通りできなかったりと失敗も多かったが「楽しかった」そうなので結果オーライ。反省点だけ忘れずに。夕食終了が遅くなってしまい、夜のマガン観察はなしだな、、、と思っていたら「5分でも良いから見たい」とのリクエスト。雨降りだったが、5時に起床し早朝のねぐら立ち観察もしっかり行った。

やりたいことをやるためには、めんどくさい準備や片付けもやらなければならないし、自分の体調管理や活動・自由時間のけじめも必要。そんなことを実感しつつ、また少し成長したマガレンジャー隊員達であった。